

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年5月18日 No. 9 文責：佐野紳二

全員のでよりよい学校づくりを 第1回児童総会

16日(月)の3・4校時に、令和4年度の第1回児童総会が行われました。(本校では、コロナ禍の中でも全校児童が体育館に集まって集会をすることができます。学校によっては、それがかなわない学校もあります。大変ありがたいことです。)

児童会長の話のあと、早速、今年度の児童会テーマと活動方針について、本部から提案があり、話し合いが進められました。今年度の児童会テーマと活動方針は、以下の通りです。

児童会活動テーマ

全校でふやそう！笑顔あふれる四つ葉のクローバー ~Let's Try! やってみよう!~

活動方針(4つの葉)	1つ目の葉	みんなであいさつをしよう！
	2つ目の葉	みんなでつながろう！
	3つ目の葉	みんなで学校のために、人のために、取り組もう！
	4つ目の葉	みんなで前向きな気持ちにしよう！

児童会本部からは、それぞれの活動方針に対する具体的な取り組み(たてわり班でのあいさつ運動、北小オリンピックやたてわり遊びなどのたてわり班活動、無言清掃、落ち葉拾い、くつ揃え、集めるボランティア、バースデー活動など)が提案され、全校の承認を得ることができました。また、今年は新たな取り組みとして「フワフワ郵便局」の提案もされました。これは、職員室前に設置するポストに、みんなのよいところや頑張っている様子を応援するメッセージや、感謝のメッセージを書いて入れると、児童会本部が定期的に配達してくれるというものです。

後半は各委員会の委員長さんから活動目標・活動内容の提案がありました。

どのクラスも事前に議案書を受け取り、クラス内で話し合いをしてから児童総会に参加していたので、話し合いはとてもスムーズに進みました。校長の話でも言いましたが、児童会活動は本部が頑張ればいいのではなく、児童会会員であるみなさんが、児童会の活動を自分のこととして考え、実践していくことでよりよい結果が得られると思います。みんなで力を一つにして、全校のみんなで笑顔あふれる学校づくりに取り組んでいきましょう。



リコーダー講習会 美しい音色を響かせよう【3年生】

3年生になると、新しい教科の学習がたくさん始まります。生活科は社会科と理科になり、外国語活動も3年生からのスタートです。更に、国語では毛筆の学習が始まり、音楽ではリコーダーの学習が始まります。体育の中にも、保健の学習が加わるなど、幼保から小学校に上がるときに匹敵するくらい大きな変化です。

12日(木)の午後には、新しい学習のひとつであるリコーダーの基礎を、内藤楽器さんからお招きした講師の先生に教えていただきました。子どもたちは授業の中で、すでにリコーダーを手にして音を出したことがあるようですが、この日はリコーダーの持ち方や息の加減の仕方、穴の押さえ方など、細かい部分まで丁寧に教えていただきました。講師の先生の説明に真剣に耳を傾け、いい音を出せるようにと、目をキラキラと輝かせながら練習に取り組む子どもたちの顔がとても印象的でした。今年のドレミファ発表会では、3年生の素敵なリコーダーの演奏が聴けるかもしれません！今からとても楽しみです(^^♪



税のしくみについて学びました 租税教室【6年生】

17日(火)、県の青色申告会連合会より講師の先生をお招きし、6年生の租税教室が行われました。税金のことについては6年生の社会科でも学習しますが、子どもたちにとっては消費税以外の税金はなかなか馴染みがなく、身近なものとして感じることはありません。今回は税金の種類だけでなく、税金の使われ方(公共施設とそうでないものの違い)や、もし税金がなかったらどんな世界になるかなど、税金に関する様々な事柄を、資料や映像を使って分かりやすく説明してくれました。子どもたちは、自分たちの教育にかかる費用や学校をつくるのに必要な費用を聞いて、とても驚いていました。

授業の最後には、全員が1億円と同じ大きさ・重さの紙束を持たせてもらい、その意外な重さにびっくりしていました。(きっと、ほとんどの人は1億円の札束を実際に手にすることはないかと思います。私ももちろん、持った経験はありません。)こうした学習をきっかけに、私たちの暮らしを支える税金について、身近に感じられるようになり、関心を持ってもらいたいと思います。



コロナの感染拡大が始まって3年目、コロナウイルスの特徴が明らかになるに連れ、社会全体が「withコロナ」にシフトしていく中、学校でもここ2年、実施できなかった学習や行事を少しずつ再開させています。先週は、芸術鑑賞教室が3年ぶりに行われました。また、今年は2年間、実施を見合わせていた水泳の学習も再開させることになっています。詳細は今週末に配付される通知をご覧ください。1年生だけでなく、2・3年生にとっても初めての、高学年の児童にとっても久しぶりの水泳の授業になります。児童の安全確保を最優先に、感染症対策も行いながら学習を進めていきます。

